

福津市・総合教育会議

2020年7月30日(木) 10:30～

福津市立図書館2F 会議室

作成者：
福津市長 原崎智仁



学校を作るなら
“**確実に**”安全な場所に



学校を作るなら“**確実に**”安全な場所に

竹尾緑地案

- 奥には、約2万トンのため池（産廃土砂も）
- 帯水層があり、軟弱な地盤（N値0～6）、土台が不安定
- 埋め立てられると地下湧水が、周辺に噴出する可能性が高い

手光わかたけ案

- 地盤が固く、土台が安定
- 小高い場所であり、防災拠点にもなる



事業費の増大が
とても懸念される



事業費の増大が**とても**懸念される

竹尾緑地案 55億円

でも、55億円で済むか？

- 地盤改良、埋め立て、井尻川整備……

工事が始まれば、次々に**追加費用が膨張する可能性が大**

- ため池堤防の強化も、工事費に含まれていない！

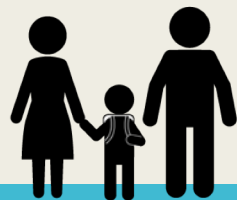
- 埋め立てた結果、周辺地域に水漏れや地盤沈下が起きたとき、市が補償する？

手光わかたけ案 46億円

- 地盤が固く、基礎もあり、**建設費が膨張していく可能性は小**



学校どっちが
早くできる？



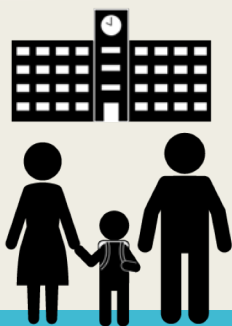
学校どっちが**早く**できる？

竹尾緑地案

- 地盤改良、埋め立て、造成、ため池堤防強化、井尻川整備、排水設備などの環境整備・・・
- 最短で4年後に完成？？？

手光わかたけ案

- 基礎はすでにできている
- 3年あれば完成できますよね？

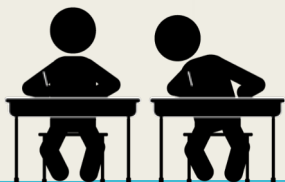


小中学校の **過大規模**解消に



- 福間小 現在1,151人 → 1,850人 (R10年)
 - 竹尾緑地案** 1,541人 (小1~5)
 - 手光わかたけ案** 1,418人 (小1~6)
- 福間南小 現在1,441人 → 1,682人 (R7年)
 - 竹尾緑地案** 1,401人 (小1~5)
 - 手光わかたけ案** 1,479人 (小1~6)
- 福間中 昨年 767人 → 1,811人 (R13年)
 - 竹尾緑地案** 1,295人
 - 手光わかたけ案** 1,632人

※ 過大規模になるR11~14年は、
仮設校舎・リース校舎で対応



学校建設は 百年の計

学校をつくるとは歴史をつくること、魂を吹き込むこと。



竹尾緑地案

- 福間・福間南小の子どもたちは、5～8年後には減少へ
- 市境にあり、15年後には生徒数激減？
- 汎用性など考えるな

手光わかたけ案

- 安定して人口が見込める市の中心部にあり、激減しない
- 汎用性など考える余地もないほど、学校配置に適した場所



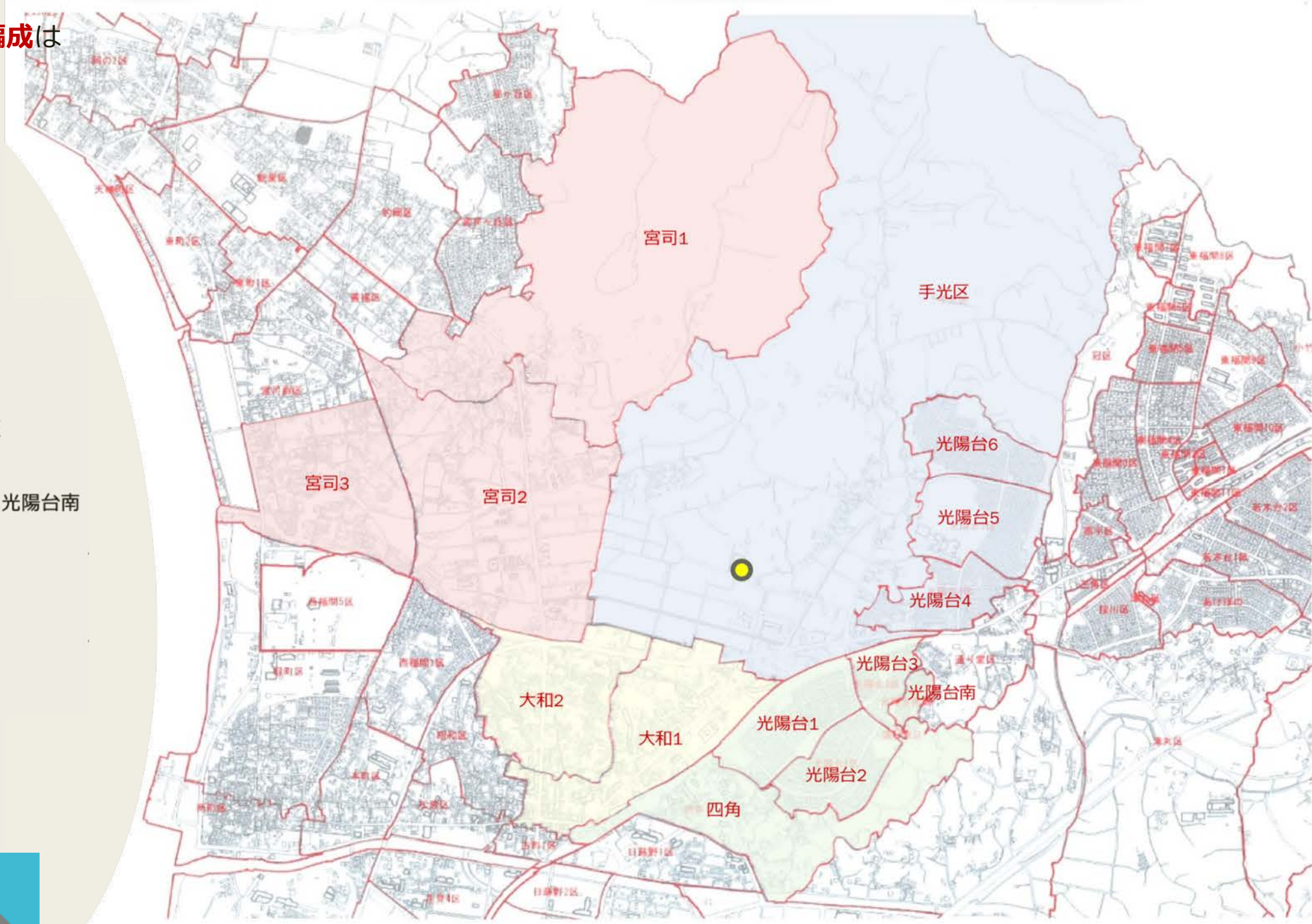
新小学校の 校区編成は



新小学校の校区編成は

手光わかたけ案

- 神興小校区のうち
手光区、光陽台4～6区
- 福間南小校区のうち
四角、光陽台1～3区、光陽台南
- 津屋崎小校区のうち
宮司地域の一部
- 福間小校区のうち
大和1～2区



“同じ自治会の子どもたちが
別々の小学校に通う”
弊害の解消へ



宮司1～3区

- 現在、小学生362人中、
225人が津屋崎小（いずれは津屋崎中へ）
137人が福間小（いずれは福間中へ）



手光わかたけ案

- みんなで「手光小 → 津屋崎中」に行ける
- コミュニティスクールの機能再生



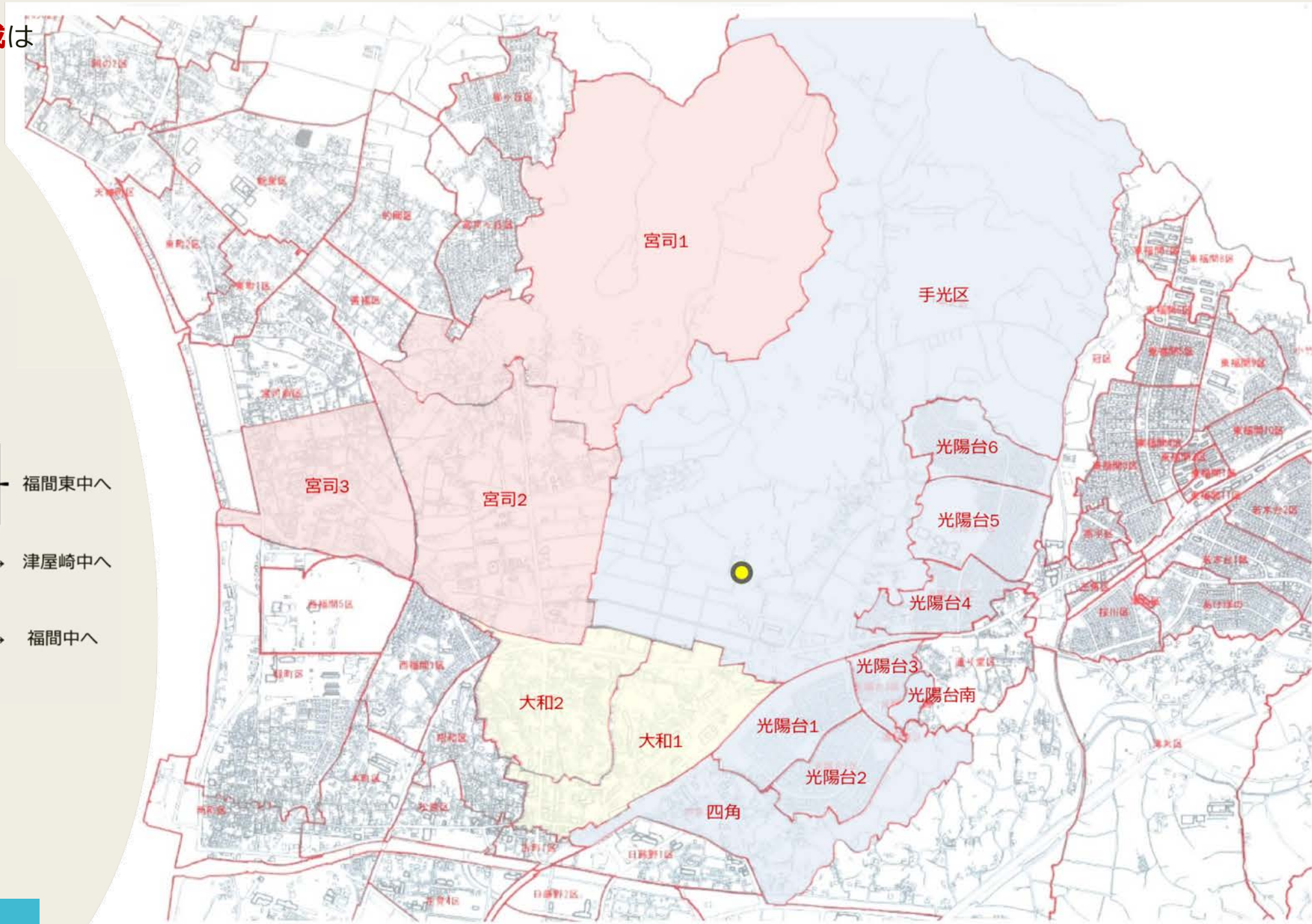
中学校の 校区編成は



中学校の校区編成は

手光わかたけ案

- 神興小校区のうち
手光区、光陽台4～6区
 - 福間南小校区のうち
四角、光陽台1～3区、光陽台南
 - 津屋崎小校区のうち
宮司地域の一部
 - 福間小校区のうち
大和1～2区
- 福間東中へ
- 津屋崎中へ
- 福間中へ



体いっぱい
“遊べる”学校



手光わかたけ案

テーマ：体いっぱい「遊べる」学校！

- 公共施設の活用・再生
- 自然、山小屋、飯盒炊爨、運動場、田植え、稲刈り、野菜づくり
- 児童センター「フクスタ」

卒業後：新しい福津市の風になれ！

- 遊びで培ったエネルギーを、3校区に持って出る
- 友達を連れて「フクスタ」に帰ってくる
- 中央から、全校区の子どもたちを混ぜ合わせる
“インフルエンサー”に



学校運営に 思うこと



保護者より

子どもは柔軟なので、大人があれこれ
考えていることは、子どもにとっては
たいした問題ではない気がします。

(中略) 子どもたちが皆、のびのびし
た環境で学び育つことを切に願いま
す。



子どもは
もっと
しなやかで
もっと
たくましい

